

概要

- 長万部町はホタテ貝養殖業を主体に秋サケ定置網・ほっき桁曳網・カレイ刺網等、沿岸漁業を営んでおり、昔はモガニの町としてかに飯が特産品であり、現在はホタテ貝ブランド「湾宝」に力を入れている。
- 2038年度北海道新幹線札幌延線計画の中、当町は唯一海が眺める路線区域であり、新駅も開業することで観光を新たな柱としての町づくりを進める中で、道外・海外の観光客に漁業の魅力伝えていく。
- 他業種との連携も図り、道内・道外・海外へツアーを計画し、体験し食べて飲んで楽しんでと魚貝類の魅力を青年部・女性部が中心となり取組み、キッチンカーでの移動販売も実施し販売促進により漁業者の所得の向上を図る。

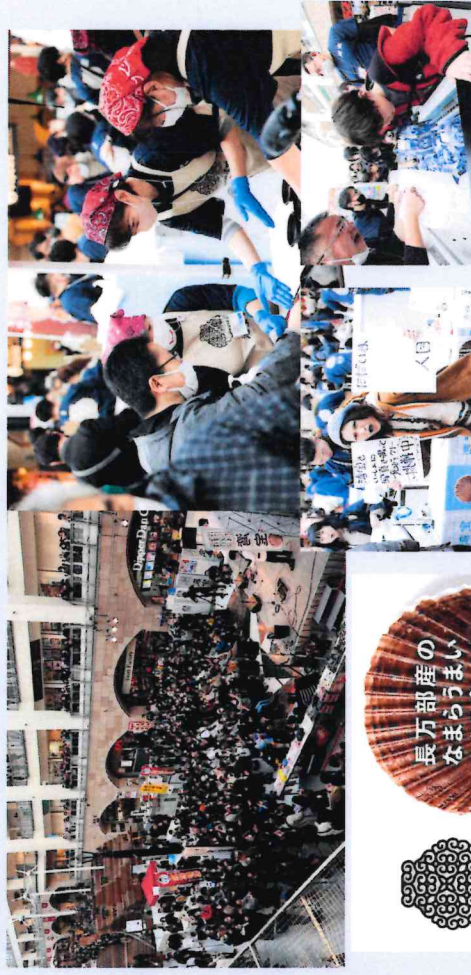


海業の取組概要

ホタテ貝吊り体験



おしゃまんべうまいもん祭り開催：札幌市



国縫漁港 (全国で初めての島式漁港)



効果

- ・地元水産物を使った料理教室や漁業体験
地元学生 = 50人/年、町外受入 = 100人/年
- ・水産物及び加工品の販売
集客数 = 300人/年、売上 = 500万円/年
- ・各種お祭りの開催
集客数 = 2000人/年、売上 = 500万円/年

協力体制

- ・北海道
- ・長万部町
- ・長万部観光協会
- ・長万部水産加工組合
- ・民間旅行会社・民間イベント会社等

スケジュール

- 令和8年4月 取組に向けた調査等開始
- 令和9年4月 取組に向けた体制整備
- 令和10年4月 取組実施予定